

理解促進部会

取組期間：令和2年8月～4年3月

報告書記載者：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

部会長：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

令和2年度の重点取組

- ・札幌市における発達障がいへの正しい理解と啓発について課題を抽出する

活動概要

- ・年2回、会議を開催
 - 部会長の選出
 - 取り組み期間内の会議開催について意見交換
 - 既存の啓発冊子「虎の巻」の周知方法についての検討
 - 多くの方が参加しやすく、発達障がいに関してより深く学べるような啓発事業のありかたについて意見交換

抽出された課題

- ・啓発ツールとして虎の巻があるが、支援者でも知らない場合があり、より多くの方に知っていただく方法の検討を続けていくことが必要
- ・当事者参加型のイベントなど、一歩進んだ啓発事業の必要性
- ・発達障がいについて気軽に情報を得られる機会が少ない

課題解決に向けた次年度の取組予定

- ・おがると親の会の共催で行っている啓発イベントへ参画し、機会の拡充を行う
- ・インターネットを活用した情報発信について、内容や方法の検討を行う
(必要に応じて専門家から意見をいただくことも検討する)